第８１回国民スポーツ大会東北ブロック大会

兼　第５３回東北総合スポーツ大会参加・宿泊申込手引

(冬季競技)

１　次　第

（１）　第 81 回国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第 53 回東北総合
スポーツ大会の参加に係る留意事項並びに参加申込手続きについて・・・Ｐ　１
（２）　開催市町村・競技日程・競技会場一覧　・・・Ｐ　２
（３）　実施要項総則　・・・Ｐ　３～６
（４）　個人情報及び肖像権取扱要領　・・・Ｐ７・８
（５）　宿泊要項及びに宿泊弁当のお申し込みについて　・・・Ｐ９～１２
（６）　監督への公認スポーツ指導者資格義務付けに伴う第 81 回国民スポーツ大会
・第 81 回国民スポーツ大会冬季大会における取扱いについて　・・・　Ｐ１３
（７）　参加申込選手異字体報告及び記入例　・・・Ｐ１４・１５
（８）　参加選手・監督【交代（変更）届・棄権届】及び
参加選手交代（変更）・棄権手続きにあたっての留意事項　・・・Ｐ１６・１７
（９）　監督・選手の派遣に関する調査表（第 53 回東北総合スポーツ大会用）
及び記入上の留意点　・・・Ｐ１８・１９
(10)　東北総スポ大会展望　・・・Ｐ２０
(11)　第 53 回東北総合スポーツ大会参加料・傷害補償制度負担金納入一覧表及び
東北総スポ傷害見舞金給付基準・国スポ傷害補償制度のあらまし　・・・Ｐ２１～２４
(12)　ふるさと選手制度について，様式１，様式２　・・・Ｐ２５～２７
(13)　第 80 回国民スポーツ大会(青森県)における参加資格確認書（参考）
（成年種別選手用・少年種別選手用・監督用）　・・・Ｐ２８～３３



令和８年度国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第 53 回東北総合スポーツ大会

の参加に係る留意事項並びに参加手続きについて

１　大会参加に係る留意事項

（１）東北総スポ参加申込は、**日本スポーツ協会国民スポーツ大会参加申込システムを利用します。**
参加申込にあたっては、当協会ＨＰ様式一覧内の「国民スポーツ大会参加申込システム」に操作方法等載せておりますので、そちらを参考に申込願います。

（２）選手・監督の選出にあっては、国民スポーツ大会実施要項総則並びに中央競技団体の参加資格等に照らし合わせ、違反することのないよう留意願います。
「ふるさと選手制度」を活用して参加する選手については、「登録」が必要です。

（３）宿泊については開催県実行委員会の配宿計画に一任願います。特に、各競技団体において独自に宿舎を指定することのないよう注意願います。

（４）選手の健康管理については、健康診断を実施するなど十分に留意願います。

２　参加申込みの手続き

（１）申込手続き日

各競技団体の申込手続き日は、別に通知いたします。指定された日程で都合がつかない場合は、必着での郵送・電子メールで送付いただくか、事前に事務局に連絡ください。

（２）申込提出先

公益財団法人宮城県スポーツ協会スポーツ推進部競技スポーツ推進課 宛て
〒 ９８１－０１２２ 宮城県宮城郡利府町菅谷字館４０－１
メール：kyo-spo@mspf.jp

（３）提出書類等

項　　目	提出部数	確認
① 第 53 回東北総合スポーツ大会参加申込書（申込システムから印刷）	各種別１部	□
② 競技団体が独自に求められている添付資料（**※１　関係競技団体**）	必要部数	□
③ 交代届　（必要とする競技団体）	必要枚数	□
④ 監督・選手の派遣に関する調査表（**※２ Excel データをメールでも提出**）	１部	□
⑤ 東北総スポ大会展望（**※２ Excel データをメールでも提出**）	１部	□
⑥ 参加料・傷害補償制度負担金納入一覧表	１部	□
⑦ ふるさと選手登録関係資料（申請あれば様式１・２及びシステム印刷）	各１部	□
⑧ 第 81 回国民スポーツ大会における参加資格確認書	全参加者分	□

※１【添付資料が必要な競技団体一覧】

・ローイング　・陸上　・レスリング　・ウェイトリフティング　・自転車　・ソフトテニス
・卓球　・相撲　・馬術　・フェンシング　・バドミントン　・ライフル射撃　・剣道
・スポーツクライミング　・空手道　・銃剣道　・クレー射撃　・なぎなた　・水泳（AS）

大会ホームページの「各種様式・申込添付資料」から添付資料をダウンロードし、必要事項を入力の上、システムへ添付して申し込み願います。また、入力した添付資料は、参加申込時に印刷したものと入力データを本局にもご提出願います。

・第 53 回東北総スポホームページ公開中　**HP 専用ＱＲコード　→**

※２　文書やファイルにパスワードをかけ保護し、本協会へ転送下さい。

（４）「参加料」及び「負担金」の納入（別紙納入一覧表参照）

① 東北総スポ参加料
⇒　東北総スポに参加する監督及び選手、**１人につき 1,000 円**×参加申込人数

② 国スポ参加者傷害補償制度加入負担金
⇒　東北総スポに参加する監督及び選手、**１人につき　500 円**×参加申込人数
（加入負担金は１人 1,000 円ですが、県から 500 円の補助が出ます。）
※アイスホッケーは別途１チーム 20,000 円の参加負担金あり
別紙納入一覧表を提出し、参加人数等が確定しましたら当協会から振込用紙を送付しますので、①及び②を一括してお振込み下さい。
※現金での徴収は致しませんので御留意願います。

令和８年度国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第５３回東北総合スポーツ大会
開催市町村・競技日程・競技会場一覧

主会期：令和８年８月２１日(金)～２３日(日)

競　技　種　目　順

NO	競　技　種　目　名		開　催 市町村	競　技　日　程 ２０日 木	 ２１日 金	 ２２日 土	 ２３日 日	国スポ 地区 予選	参加 人数 見込	競　技　会　場　等
1	水泳	水球	福島市			8/1◎	8/2○	☆	144	福島市中央市民プール
		ｱｰﾃｨｽﾃｨｯｸｽｲｲﾝｸﾞ	郡山市			7/18◎	7/19○	☆	18	郡山しんきん開成山プール
2	ローイング		喜多方市		7/17△	7/18○	7/19○	☆	252	県営荻野漕艇場
3	カヌー	スラ・ワイ	岩手県奥州市				7/12◎	☆	42	奥州いさわカヌー競技場
		スプリント	二本松市		7/10△	7/11○		☆	108	阿武隈漕艇場
4	ボウリング		福島市		7/10△	7/11○	7/12○	☆	96	福島オークラボウル
5	ゴルフ		矢吹町			7/14火 △	7/15水 ○	☆	24	矢吹ゴルフ倶楽部
6	陸上競技		福島市			◎	○		564	とうほう・みんなのスタジアム
7	サッカー	少年男子	相馬市	8/6△	8/7○	8/8○	8/9○	☆	245	相馬光陽サッカー場
		成年女子・少年女子	楢葉町・広野町	8/6△	8/7○	8/8○	8/9○			Ｊヴィレッジ
8	テニス		会津若松市			8/1◎	8/2○	☆	30	会津総合運動公園テニスコート
9	ホッケー		棚倉町	7/9△	7/10○	7/11○	7/12○	☆	456	ルネサンス棚倉多目的広場 棚倉運動広場
10	ボクシング		会津若松市		◎	○	○		84	鶴ヶ城体育館
11	バレーボール	６人制 （成年男女）	福島市		8/28△	8/29○	8/30○	☆	280	ＮＣＶふくしまアリーナ
		６人制 （少年男女）	福島市		8/28△	8/29○	8/30○			福島トヨタクラウンアリーナ
		ビーチバレー	相馬市		7/10△	7/11○	7/12○	☆	30	尾浜ビーチバレーボール場
12	体操	体操競技	郡山市			7/11◎	7/12○	☆	144	宝来屋ボンズアリーナ
		新体操			7/10◎	7/11○			72	
		トランポリン					7/12◎		18	郡山西部体育館
13	バスケットボール	成年女子 少年女子	須賀川市			8/29○	8/30○	☆	306	すかがわ「だんぼっち」「ダンボ・ウル」アリーナ
		成年男子 少年男子	郡山市			8/29○	8/30○			宝来屋ボンズアリーナ
14	レスリング		南会津町			◎	○		126	南会津高校
15	ウエイトリフティング		福島市			◎	○	☆	108	福島明成高校
16	ハンドボール		石川町	7/9△	7/10○	7/11○	7/12○	☆	312	石川町総合体育館
17	自転車競技	トラック	泉崎村		◎	○			138	泉崎国際サイクルスタジアム
		ロード	いわき市				○			曙ブレーキ工業Ａｉ－Ｒｉｎｇ
18	ソフトテニス		会津若松市		△	○	○	☆	144	会津総合運動公園テニスコート
19	卓球		南相馬市		8/28◎	8/29○	8/30○	☆	120	まるさん・あったまるアリーナ
20	軟式野球		楢葉町		△	○	○	☆	96	ポニーリーグＮＡＲＡＨＡ　ＳＴＡＤＩＵＭ
			富岡町			○				富岡町営野球場
21	相撲		郡山市			◎	○		60	郡山相撲場
22	馬術		南相馬市			7/4◎	7/5○	☆	105	南相馬市馬事公苑
23	フェンシング		川俣町		△	○	○	☆	84	川俣町体育館
24	柔道		福島市			◎	○	☆	72	ＮＣＶふくしまアリーナ
25	ソフトボール		相馬市		△	○	○	☆	275	相馬光陽ソフトボール場
26	バドミントン		郡山市	△	○			☆	96	宝来屋ボンズアリーナ
27	弓道		郡山市			◎	○	☆	96	開成山弓道場
28	ライフル射撃		二本松市		7/24△	7/25○	7/26○	☆	84	二本松市総合射撃場ライフル射撃場
29	剣道		いわき市			◎		☆	120	いわき市立総合体育館
30	ラグビーフットボール	少年男子	広野町・楢葉町	◎	○		○	☆	219	Ｊヴィレッジスタジアム
		成年男子・女子	いわき市			○	○			ハワイアンズスタジアムいわき
31	スポーツクライミング		二本松市		7/18土 △	7/19日 ○	7/20月 ○	☆	72	スカイピアあだたらアクティブパーク
32	アーチェリー		三春町			◎	○	☆	84	三春町営運動場
33	空手道		下郷町			◎	○	☆	96	大川ふるさと公園コミュニティセンター
34	銃剣道		須賀川市				◎	☆	42	すかがわ「だんぼっち」「ダンボ・ウル」アリーナ
35	クレー射撃		二本松市			8/8△	8/9○		24	二本松市総合射撃場クレー射撃場
36	なぎなた		会津若松市			◎	○	☆	42	河東総合体育館
37	アイスホッケー		郡山市		12/11○	12/12○	12/13○	☆	204	磐梯熱海アイスアリーナ

凡例　△印：競技別開会式　◎印：競技別開会式後競技実施　○印：競技日　☆印：国スポ地区予選を兼ねて実施

令和８年度国民スポーツ大会東北ブロック大会
兼第５３回東北総合スポーツ大会実施要項
総　則

１　開催趣旨

東北地区のスポーツを振興し、地域住民の体力増進を図るとともに、各県の親善と交流を深め、もって健康で文化的な生活の確立に寄与する。

２　主　催　等

（１）主催　公益財団法人日本スポーツ協会　東　北　各　県　東北各県スポーツ協会
東北各県教育委員会　東北高等学校体育連盟　東北中学校体育連盟
東北地区競技団体
福島市　会津若松市　郡山市　いわき市　須賀川市
喜多方市　相馬市　二本松市　南相馬市　川俣町
下郷町　南会津町　泉崎村　矢吹町　棚倉町
石川町　三春町　広野町　楢葉町　富岡町
＜岩手県＞　奥州市

（２）主管　福　島　県　公益財団法人福島県スポーツ協会　福島県教育委員会
福島県高等学校体育連盟　福島県中学校体育連盟　開催市町村
開催市町村教育委員会　開催市町村スポーツ（体育）協会　開催県競技団体
開催市町村競技団体

（３）後援　スポーツ庁

３　実施競技種目

下表の国民スポーツ大会の正式競技（３７競技）を実施する。

No.	競技・種目名		No.	競技・種目名		No.	競技・種目名	No.	競技・種目名
1	水泳	水球	11	バレーボール	６人制	19	卓球	31	スポーツクライミング
		ｱｰﾃｨｽﾃｨｯｸｽｲﾐﾝｸﾞ			ﾋﾞｰﾁﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ	20	軟式野球	32	アーチェリー
2	ローイング		12	体操	体操競技	21	相撲	33	空手道
3	カヌー	ｽﾗﾛｰﾑ・ﾜｲﾙﾄﾞｳｫｰﾀｰ			新体操	22	馬術	34	銃剣道
		スプリント			トランポリン	23	フェンシング	35	クレー射撃
4	ボウリング		13	バスケットボール		24	柔道	36	なぎなた
5	ゴルフ		14	レスリング		25	ソフトボール	37	アイスホッケー
6	陸上競技		15	ウエイトリフティング		26	バドミントン		
7	サッカー		16	ハンドボール		27	弓道		
8	テニス		17	自転車競技	トラック	28	ライフル射撃		
9	ホッケー				ロード	29	剣道		
10	ボクシング		18	ソフトテニス		30	ラグビーフットボール		

4　会期・会場地

（1）主 会 期　　令和８年８月２１日（金）から２３日（日）までの３日間

（2）主会期外　　次の競技種目の開催期日は下表のとおりである。　　※No.は競技番号

No.	競　技　種　目		開　催　期　日
1	水泳	水球	８月　１日（土）～　８月　２日（日）
		アーティスティックスイミング	７月１８日（土）～　７月１９日（日）
2	ローイング		７月１７日（金）～　７月１９日（日）
3	カヌー	スラローム・ワイルドウォーター	７月１２日（日）
		スプリント	７月１０日（金）～　７月１１日（土）
4	ボウリング		７月１０日（金）～　７月１２日（日）
5	ゴルフ		７月１４日（火）～　７月１５日（水）
7	サッカー		８月　６日（木）～　８月　９日（日）
8	テニス		８月　１日（土）～　８月　２日（日）
9	ホッケー		７月　９日（木）～　７月１２日（日）
11	バレーボール	６人制	８月２８日（金）～　８月３０日（日）
		ビーチバレー	７月１０日（金）～　７月１２日（日）
12	体操	体操競技	７月１１日（土）～　７月１２日（日）
		新体操	７月１０日（金）～　７月１１日（土）
		トランポリン	７月１２日（日）
13	バスケットボール		８月２９日（土）～　８月３０日（日）
16	ハンドボール		７月　９日（木）～　７月１２日（日）
19	卓球		８月２８日（金）～　８月３０日（日）
22	馬術		７月　４日（土）～　７月　５日（日）
28	ライフル射撃		７月２４日（金）～　７月２６日（日）
31	スポーツクライミング		７月１８日（土）～　７月２０日（月）
35	クレー射撃		８月　８日（土）～　８月　９日（日）
37	アイスホッケー		１２月１１日（金）～１２月１３日（日）

（3）会 場 地　　福 島 市　　会津若松市　　郡 山 市　　いわき市　　須賀川市
喜多方市　　相 馬 市　　二本松市　　南相馬市　　川 俣 町
下 郷 町　　南会津町　　泉 崎 村　　矢 吹 町　　棚 倉 町
石 川 町　　三 春 町　　広 野 町　　楢 葉 町　　富 岡 町
＜岩 手 県＞　　奥 州 市

5　競技方法

競技別実施要項による。

6　参加資格

第８０回国民スポーツ大会実施要項総則の５に示された参加資格とする。

7　表　　彰

（１）　各競技の競技別総合順位決定方法は、競技別実施要項による。
（２）　各競技の男女総合成績第１位に大会会長トロフィーを授与する。
（３）　各競技の男女総合成績第１位から第３位までにそれぞれ表彰状を授与する。
（４）　各競技の種別及び種目の第１位から第３位までに賞状を授与する。
（５）　表彰式については、各競技において行うものとする。

8　参加申込方法

（１）　各県のスポーツ協会会長及び競技団体会長は、連署の上、各県において選抜された者並びにチームを、第５３回東北総合スポーツ大会福島県実行委員会（以下「福島県実行委員会」という）会長宛に申し込むものとする。
（２）　参加申込は、定められた申込締切日までに「国民スポーツ大会参加申込システム（別に定める添付書類を含む。以下同じ）」により行うものとする。
（３）　参加申込締切日
　①　主会期に開催する競技は、**令和８年７月２３日（木）午後５時まで**とする。
　②　主会期外に開催する競技は、下記の期日の午後５時までとする。　　※No.は競技番号

No.	競　技　種　目		開　催　期　日	申込締切日
1	水泳	水球	８月　１日（土）～　８月　２日（日）	７月　２日（木）
		アーティスティックスイミング	７月１８日（土）～　７月１９日（日）	６月１８日（木）
2	ローイング		７月１７日（金）～　７月１９日（日）	６月２５日（木）
3	カヌー	スラローム・ワイルドウォーター	７月１２日（日）	６月１１日（木）
		スプリント	７月１０日（金）～　７月１１日（土）	６月２９日（月）
4	ボウリング		７月１０日（金）～　７月１２日（日）	６月１１日（木）
5	ゴルフ		７月１４日（火）～　７月１５日（水）	６月１１日（木）
7	サッカー		８月　６日（木）～　８月　９日（日）	７月　９日（木）
8	テニス		８月　１日（土）～　８月　２日（日）	７月　９日（木）
9	ホッケー		７月　９日（木）～　７月１２日（日）	６月１１日（木）
11	バレーボール	６人制	８月２８日（金）～　８月３０日（日）	７月２３日（木）
		ビーチバレー	７月１０日（金）～　７月１２日（日）	６月１８日（木）
12	体操	体操競技	７月１１日（土）～　７月１２日（日）	６月１８日（木）
		新体操	７月１０日（金）～　７月１１日（土）	６月１８日（木）
		トランポリン	７月１２日（日）	６月１８日（木）
13	バスケットボール		８月２９日（土）～　８月３０日（日）	７月２３日（木）
16	ハンドボール		７月　９日（木）～　７月１２日（日）	６月１８日（木）
19	卓球		８月２８日（金）～　８月３０日（日）	７月２３日（木）
22	馬術		７月　４日（土）～　７月　５日（日）	６月１０日（水）
28	ライフル射撃		７月２４日（金）～　７月２６日（日）	６月２５日（木）
31	スポーツクライミング		７月１８日（土）～　７月２０日（月）	６月１８日（木）
35	クレー射撃		８月　８日（土）～　８月　９日（日）	７月　９日（木）
37	アイスホッケー		１２月１１日(金)～１２月１３日(日)	１１月１２日（木）

（４） 各県スポーツ協会は、「国民スポーツ大会参加申込システム」による参加申込手続きと併せて、福島県実行委員会が定める下記様式の書類を作成の上、期限までに提出するものとする。

① 提出書類　ア）完了報告書　イ）派遣人員総括一覧表
ウ）参加料納付書　エ）添付書類（必要がある場合）

② 提出期限　令和８年７月３０日（木）午後５時まで
【アイスホッケー競技】令和８年１１月２０日（木）午後５時まで

③ 提 出 先　第53回東北総合スポーツ大会福島県実行委員会事務局
TEL：024-521-7312
E-mail：tousupo53@pref.fukushima.lg.jp　（※メールにより提出すること）

（５） 参加申込締切後の選手交代（変更）は、原則として認めない。ただし、特別な事業がある場合は、別添の「参加選手・監督交代（変更）・棄権手続きにあたっての留意事項」により対応するものとする。

9　参加料

（１） 本大会に参加する各県選手団の参加料は、選手・監督・本部役員一人１，０００円とする。
なお、参加申込後の参加料の返金は原則としてしない。

（２） 参加料は、各県スポーツ協会で取りまとめ、次のとおり納入する。

①納入期限　令和８年７月３０日（木）
【アイスホッケー競技】令和８年１１月２０日（木）

②納入先　東邦銀行　県庁支店　普通預金　４０５０６１２
第５３回東北総合スポーツ大会福島県実行委員会　会長　北村　清士

10　宿泊・昼食弁当申込方法

各県スポーツ協会及び競技団体は、福島県実行委員会が別に定める方法により、前記８の申込締切日と同日までに申し込むものとする。

11　宿泊料金等

（１） 宿泊料金

①監督・選手（１泊２食付）	Ｓ	１５，０００	円（消費税、入湯税を含む）
	Ａ	１３，０００	円（　〃　）
	Ｂ	１０，０００	円（　〃　）
②本 部 役 員（１泊２食付）		１５，０００	円（　〃　）

（２） 昼食弁当代

本部役員・監督・選手	Ａ	１，２００	円（消費税含む・飲料代含まない）
	Ｂ	１，０００	円（消費税含む・飲料代含まない）

12　各県本部役員

各県本部役員を編成する場合は、団長・副団長・総監督・総務で15名以内とし、他に役員として、顧問5名を加えることができる。

13　参加上の注意

（１） 各県選手団は、競技に際し、必ず県名標識をつけなければならない。

（２） 参加選手の健康診断は、各県の責任において全選手に実施するものとする。

（３） 大会参加選手に傷害事故が発生した場合には、別に定める給付基準により見舞金を給付する。

14　個人情報および肖像権に関わる取り扱い

参加申込等を通じて取得する個人情報および肖像権の取り扱いに関しては、別に定める要領により対応するものとする。

令和８年度国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第５３回東北総合スポーツ大会
個人情報及び肖像権取扱要領

この要領は、令和８年度国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第５３回東北総合スポーツ大会実施要項総則１４の規定に基づき、第５３回東北総合スポーツ大会福島県実行委員会（以下「県実行委員会」という。）、会場地（各競技）実行委員会及び開催県競技団体（以下「東北総合スポーツ大会関係機関・団体」という。）が、参加申込等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取り扱いに関し、必要な事項を定めるものとする。

１　個人情報の取り扱い

(1) 利用目的

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された個人情報は、東北総合スポーツ大会関係機関・団体において、参加資格の確認や競技組合せなどをはじめとする大会運営業務のために利用し、目的以外に利用しない。

(2) 公表の範囲と方法

個人情報のうち、所属県、氏名、性別、年齢、学校名、チーム名等、所属と個人を識別するために必要な情報については、以下の方法等により公表することがある。

ア　競技別プログラムへの掲載

イ　競技会場内におけるアナウンス等による紹介

ウ　競技会場内外の掲示板等への掲載

エ　大会関連ホームページへの掲載

オ　報道機関への提供

(3) 競技結果（記録）等

競技結果（記録）については、上記(2)で定めた個人情報とともに、以下の方法等により公表することがある。

ア　県実行委員会が設置する記録本部を通じた公開

イ　東北総合スポーツ大会関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームページ等への掲載

ウ　東北総合スポーツ大会関係機関・団体が作成する大会報告書等への掲載

エ　次回以降の大会プログラムへの掲載

【新記録や総合成績、優勝者及び上位入賞結果（記録）等】

２　肖像権に関する取り扱い

(1) 写真

東北総合スポーツ大会関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。

(2) 写真（写真撮影企業等）

東北総合スポーツ大会関係機関・団体に認められた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがある。なお、各競技・会場における販売の有無等の詳細は、主管する開催県競技団体を中心に対応する。

(3) 映像

東北総合スポーツ大会関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放送及びインターネットによって配信されることがある。また、ＤＶＤ等に編集され、販売・配付されることがある。なお、各競技における販売の有無等の詳細は、主管する開催県競技団体を中心に対応する。

３　対応

(1) 承諾の確認

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された時点で、上記１及び２の取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

なお、各競技における取り扱いに伴い、別途、主管する開催県競技団体等が本要領の他に個別に承諾を確認することがある。

(2) 役員等

大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、東北総合スポーツ大会関係機関・団体と大会に関する契約をしている者及び大会運営関係者については、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

令和８年度国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第５３回東北総合スポーツ大会
宿泊要項

１　総則

（1）この要項の適用対象は、令和８年度国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第５３回東北総合スポーツ大会に参加する選手、監督、役員、視察員及び報道関係者等（以下「大会参加者」という。）とする。

（2）第５３回東北総合スポーツ大会福島県実行委員会事務局（以下「県事務局」という。）は、この要項を競技団体及び開催市町村又は会場地実行委員会に示すとともに、相互の連絡にあたる。

（3）県事務局は、宿泊手配等業務担当業者（以下「担当業者」という。）と連絡調整の上、大会参加者の宿舎の選定や割当等の業務にあたる。

（4）宿舎に関する紛議が生じた場合は、県事務局と担当業者が調整斡旋にあたる。

２　宿泊割当の基本方針

（1）選手、監督及び役員の宿泊は、原則として開催市町村内に定めるものとする。

（2）大会参加者の宿泊割当にあたっては、次の事項に留意するものとする。

① 宿泊は、営業宿泊施設をもって充てるものとする。

② 各県ごと同一宿舎に割当たるよう配慮するが、会場地によっては競技種目・種別毎に分けることもある。

③ 一人当りの宿泊に要する広さは、3.3㎡（２畳）以上とする。

④ 指定された宿舎の変更は、原則として認めない。また、宿泊料金の設定についても変更は認めない。

３　宿泊について

（1）宿泊料金及び適用期間は次のとおりとする。

① 宿泊料金

監督・選手	S	宿泊料金　１５，０００円（１泊２食付、消費税・入湯税含む）
	A	宿泊料金　１３，０００円（１泊２食付、消費税・入湯税含む）
	B	宿泊料金　１０，０００円（１泊２食付、消費税・入湯税含む）
上記以外の大会関係者		宿泊料金　１５，０００円（１泊２食付、消費税・入湯税含む）

② 適用期間

宿泊料金の適用期間は、大会期間の３日前から終了後２日までの期間とする。ただし、災害等特別な理由が生じた場合は、別途考慮する。

（2）宿舎での食事の時間

宿舎での食事の時間は、原則として次のとおりとし、競技開始時間の都合等で時間外に食事を希望する場合は、宿舎と個別に折衝するものとする。

〇朝食：午前６時から午前８時まで　〇夕食：午後５時から午後９時まで

（3）宿舎における欠食控除及び追加食事料金については次のとおりとする。

① 欠食の取扱いは、前日の正午までに申し出た場合に限り、下表の料金を控除する。

② 食事の追加の取扱いは、下表の料金で当該宿舎に申し込むものとする（欠食及び追加食事料金表）。

区　　分		朝　食	夕　食	備　　考
選手・監督	S	１，０００円	１，５００円	金額はいずれも消費税を含む
	A	１，０００円	１，５００円	
	B	１，０００円	１，５００円	
上記以外の大会参加者		１，０００円	１，５００円	

③ 宿舎のサービスにより提供される食事については、欠食控除の対象としない。

（4）休憩料金

早期到着及び遅発等で休憩として部屋を使用する場合は、宿舎との個別折衝による。

（5）宿泊料金の支払方法等

① 各競技開始前の指定された期日までに、申込時点の内容から算出された金額を、担当業者が発行する請求書により、指定する口座に振り込むものとする。

② 各競技会終了後、実績に基づき担当業者が作成・発行する精算書により精算する。

（6）入宿前に大会参加者が宿泊を取消す場合の取消料は、下表のとおりとする。

また、取消しにあたっては、各県宿泊申込責任者が直接当該宿舎及び担当業者へ速やかに連絡するものとする。

宿泊取消しの申出区分	宿泊予定日が８月２１日の場合	宿泊取消料金
宿泊予定日の６日前まで	～8月１５日	徴 収 し な い
宿泊予定日の５日前から 宿泊予定日の２日前まで	８月１６日～８月１９日	宿泊料金の　２０％
宿泊予定日の前日まで	８月２０日	宿泊料金の　４０％
宿泊予定日の当日	８月２１日	宿泊料金の　５０％
旅行開始後または 無連絡不参加	８月２１日～	宿泊料金の１００％

※ 主会期外開催競技・種目についても同様の扱いとする。

※ 宿泊を取り消す場合は、１泊ごとに上記の取消料とする。

（7）入宿後、選手・監督が競技の都合により宿泊を取消す場合の取消料金は下表のとおりとする。

また、取消しにあたっては、宿泊責任者が当該宿舎へ速やかに連絡するものとする。

宿泊取消しの申出区分	宿泊取消し料金
宿泊日当日の正午（１２時）まで	旅行代金の５０％
宿泊日当日の正午（１２時）以降	旅行代金の１００％
２泊目以降の宿泊を取り消す場合	（6）の取消規定に準ずる

※ 宿泊を取り消す場合は、１泊ごとに上記の取消料とする。

（8）宿泊申込については、担当業者の募集型企画旅行とする。

詳細については、担当業者の募集要項で確認するものとする。

4　昼食弁当について

（1）昼食弁当代金及び適用期間は次のとおりとする。

① 昼食弁当代金

大会参加者	A	昼食弁当料金　　１，２００円（消費税含む、飲料代含まない）
	B	昼食弁当料金　　１，０００円（消費税含む、飲料代含まない）

② 適用期間

昼食弁当代金の適用期間は、大会期間の３日前から終了後２日までの期間とする。ただし、災害等特別な理由が生じた場合は、別途考慮する。

（2）昼食弁当代金の支払方法等

① 各競技開始前の指定された期日までに、申込時点の内容から算出された金額を、担当業者が発行する請求書により、指定する口座に振り込むものとする。

② 各競技会終了後、実績に基づき担当業者が作成・発行する精算書により精算する。

（3）大会参加者が、申込後に昼食弁当を取消す場合の取消料は、下表のとおりとする。

また、取消しにあたっては、各県申込責任者が直接担当業者へ速やかに連絡するものとする。

昼食弁当取消しの申出区分	昼食弁当取消し料金
利用日の前々日の正午（１２時）まで	徴収しない
利用日の前々日の正午（１２時）以降	昼食弁当代金の１００％

（4）昼食弁当の追加

昼食弁当の追加は、弁当利用前々日の正午まで、担当業者へ申し込むものとする。

（5）昼食弁当の配達

昼食弁当は、あらかじめ指定した時間までに各競技会場へ配達することを原則とする。ただし、諸般の事情により配達できない場合、担当業者は各県の監督と十分協議の上、競技に支障のないように配慮する。

５　宿泊及び昼食弁当の申込みについて

（1）宿泊及び昼食弁当の申込みは次のとおりとする。

① 各県のスポーツ協会及び競技団体は、担当業者が別に示す申込システムを利用し、必要事項を入力の上、申し込むものとする。

② 各県本部役員宿泊については、申込システムを利用することとする。

（2）申込期限

① 主会期競技　　令和８年７月２３日（木）【必着】

② 主会期外競技

令和８年度国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第５３回東北総合スポーツ大会実施要項総則第８項の（3）②で定める申込締切日と同日

６　その他

宿舎の門限や入浴時間は、各宿舎で定める時間に従うものとする。ただし、競技の都合等により当該時間を変更したいときは、宿舎と個別に折衝するものとする。

附則

この要項は、令和８年４月２４日から施行する。

令和８年度第８１回国民スポーツ大会東北ブロック大会

兼第５３回東北総合スポーツ大会

宿泊・弁当のお申し込みについて

令和８年度第８１回国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第５３回東北総合スポーツ大会開催に伴い、宿泊及び昼食弁当のお申し込みはインターネットにて行います。

第５３回東北総合スポーツ大会ホームページ（https://www.touhokusoutai.net/）に掲載された「宿泊・弁当申込システム」ボタン（下記）をクリックし、画面に表示された該当の競技名のボタンをクリックしてください。

※競技ごと順次稼働



「宿泊・弁当申込システム」ボタン

宿泊・弁当申込システムの画面が表示されましたら、参加競技団体別のＩＤ・パスワード（8 桁の数字）を半角で入力し、「ログインする」をクリックしお申し込みください。

ログイン ＩＤ	(例) 12345678
パ ス ワ ー ド	(例) 12345678

※ID とﾊﾟｽﾜｰﾄﾞは同じ数字です。



第 80 回国民スポーツ大会本大会（青森県）及び第 81 回国民スポーツ大会冬季大会（山梨県、岐阜県、神奈川県、岩手県）における監督への公認スポーツ指導者資格保有義務付けの取扱い

2026 年 4 月 1 日
公益財団法人日本スポーツ協会

1. 公認スポーツ指導者資格を保有する者とは

都道府県予選会に申込を完了した時点で公認スポーツ指導者資格の登録状況が『有効』※である者を指す。

※2026（令和 8）年 4 月 1 日（冬季大会は 2026（令和 8）年 10 月 1 日）時点で公認スポーツ指導者資格が『有効』であり、かつ有効期限が 2027（令和 9）年 3 月 31 日以降であること。

※ 2026（令和 8）年 4 月 1 日時点で有効期限が 2026（令和 8）年 9 月 30 日の場合、2026（令和 8）年 10 月 1 日付更新登録要件を満たしている者は参加が可能。ただし、2026（令和 8）年 9 月 30 日までに更新登録手続き（登録料の入金）を行わなかった場合は参加不可。

2. 公認スポーツ指導者資格を保有する監督が参加できない場合の取扱い

- 都道府県予選会、ブロック大会を含め、選手のみでは参加できない。
- 選手が監督を兼任する競技・種目・種別においては、兼任する監督が公認スポーツ指導者資格を保有していない場合、当該チームは参加できない。

3. 参加可否一覧

【第 80 回本大会（青森県）】

2026 年 4 月 1 日現在		大会参加時		参加可否
資格状況	資格有効期限	資格状況	資格有効期限	
有効	2027 年 3 月 31 日以降	有効	2027 年 3 月 31 日以降	○
	2026 年 9 月 30 日		2030 年 9 月 30 日	○※1
		保留	2026 年 9 月 30 日	×
保留/無効	-	有効	2030 年 9 月 30 日	×※2

※1 2026 年 10 月 1 日付更新登録手続きを同年 9 月 30 日までに行った者は参加可能

※2 2026 年 10 月 1 日付更新登録手続きで認定された場合でも同年 4 月 1 日現在に資格が有効ではない者は参加不可

【第 81 回国民スポーツ大会冬季大会（山梨県、岐阜県、神奈川県、岩手県）】

2026 年 10 月 1 日現在		大会参加時		参加可否
資格状況	資格有効期限	資格状況	資格有効期限	
有効	2027 年 3 月 31 日以降	有効	2027 年 3 月 31 日以降	○
保留/無効	-	保留/無効	-	×※1

※1 2027 年 4 月 1 日付更新登録手続き予定の場合でも 2026 年 10 月 1 日現在に資格が有効ではない者は参加不可

［別紙］

第81回国民スポーツ大会参加申込選手異字体報告

団体名

競技

記載責任者名

異字体報告者数
名

番号	種別	種目	No.		姓カナ / 姓漢字	・	名カナ / 名漢字
				訂正前		・	
					↓		↓
				訂正後	姓漢字	・	名漢字
1				訂正前		・	
					↓		↓
				訂正後		・	
2				訂正前		・	
					↓		↓
				訂正後		・	
3				訂正前		・	
					↓		↓
				訂正後		・	

※ 本様式は、参加申込システムへの入力手続きと同時に開催地都道府県実行委員会宛FAX送信してください。
※ 記入に際しましては、大きな文字で楷書にて正確にご記入ください。（プログラム等印刷物、表彰状筆耕にはこの報告書に記入された文字を用います。）
※ 氏名に異字体を含む参加者については、参加申込システムで当該者を入力する際、「異字体」チェック欄にチェックを入れてください。

［別紙］

第81回国民スポーツ大会参加申込選手異字体報告

団体名　　○○○○○協会

○○　　競技

記載責任者名　　○△×　太郎

異字体報告者数
1　名

番号	種別	種目	No.		姓カナ / 姓漢字	・	名カナ / 名漢字
1				訂正前	ヨシノ ヨシ野	・	ダイスケ 大介
					↓		↓
				訂正後	吉野	・	同上
2				訂正前		・	
					↓		↓
				訂正後		・	
3				訂正前		・	
					↓		↓
				訂正後		・	

※　本様式は、参加申込システムへの入力手続きと同時に開催地都道府県実行委員会宛FAX送信してください。
※　記入に際しましては、大きな文字で楷書にて正確にご記入ください。（プログラム等印刷物、表彰状筆耕にはこの報告書に記入された文字を用います。）
※　氏名に異字体を含む参加者については、参加申込システムで当該者を入力する際、「異字体」チェック欄にチェックを入れてください。

令和８年度国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第５３回東北総合スポーツ大会
参加選手・監督【　交代（変更）届　・　棄権届　】

※いずれかを○印で囲む

１　参加申込者

競技名		種別		種目	
参加申込者名					

２　交代（変更）・　棄権の理由

１．体調不良のため（症状：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）
２．怪我のため
３.その他(具体的内容:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿)

３　交代（変更）者　※棄権の場合は記入不要

フリガナ		生年月日	年　月　日生（　）歳		
氏　名					
連絡先 (TEL)※１		連絡先 (メール)※１			
所属区分 ※２		所属の所在地 ※３			
プログラム掲載用所属					
第７９回大会参加 都道府県名		第８０回大会参加 都道府県名		例外適用 ※４	
中央競技団体 登録の有無	有　・　無	有の場合 番 号 等			
その他の必要事項 （身長、体重、段位、記録等）					
JSPO 公認スポーツ指導者資格 ※監督交代の場合記入	資 格 名 MyJSPO No.		有効 期限	年　月	

監督については、大会開催年の 4 月 1 日以前から本大会終了時（10 月 20 日）まで日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づき当該競技団体が定める公認資格を保有している者とする。

※１　交代（変更）者が監督の場合は、連絡先を記入。

※２　第 80 回大会（都道府県予選会）所属都道府県について、下記のいずれを選択して参加したかを記入。

成年種別（　ア．居住地を示す現住所　イ．勤務地　ウ．ふるさと　）

少年種別（ア．居住地を示す現住所　イ．学校教育法第１条に規定する学校の所在地　ウ．勤務地
エ．「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地）

※３　所在地は市区町村名まで記入。ふるさとを選択した場合には「卒業学校名」を記入。

※４　今回と第 80 回大会（不出場の場合は第 79 回大会）の参加都道府県が異なる場合のみ記入。

（１．新卒業者　２．結婚又は離婚　３．ふるさと（成年）　４．一家転住（少年）
５．JOC エリートアカデミー（少年）　６．東日本大震災に係る特例措置）

令和８年　　月　　日

ア　第５３回東北総合スポーツ大会福島県実行委員会長　殿

イ　○○実行委員会会長　殿
　　主管競技団体会長

所属県スポーツ協会へ連絡済 □
（チェックを記入）

公益財団法人宮城県スポーツ協会

会長　千田　健一

協会・連盟

会長

令和８年度国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第５３回東北総合スポーツ大会
参加選手・監督交代（変更）・棄権手続きにあたっての留意事項

１　交代（変更）手続き

特別な事情で選手が交代（変更）する場合には、次の交代（変更）手続きを行うこと。

（１）実施要項総則及び当該競技実施要項を参照し、交代する選手の参加資格を確認した上で、交代（変更）届に必要事項を記入し、次の提出先宛てに提出すること。

【提出先】ア）第５３回東北総合スポーツ大会福島県実行委員会事務局
E-mail：tousupo53@pref.fukushima.lg.jp
（※メールにより提出すること）
TEL：024-521-7312（※メール着信確認用）

【提出先】イ）競技別実施要項に定める提出先
（競技別実行委員会、主管競技団体等）

（２）上記提出先ア）第５３回東北総合スポーツ大会福島県実行委員会事務局へのメールによる提出は次の手順によること。

①「宛先」欄に、上記提出先ア）のメールアドレスを入力する
②「ＣＣ」欄に、所属県スポーツ協会のメールアドレスを入力する
③「件名」欄に、「交代（変更）届○○競技○○県」と入力する
④メール本文に、送付文及び送付者の連絡先を入力する
⑤ＰＤＦファイル化した交代（変更）届をメールに添付する
⑥添付書類（診断書等）がある場合もＰＤＦファイル化して添付する

（３）添付書類（診断書等）については、各競技実施要項の定めにより提出すること。

２　棄権手続き

特別な事情で参加申込締切後に選手が競技会を棄権する場合には、次の棄権手続きを行うこと。

（１）上記１を参照し、交代（変更）手続きと同様に棄権届を提出すること。

（２）第５３回東北総合スポーツ大会福島県実行委員会事務局へのメールによる提出に際して、「件名」欄に、「棄権届○○競技○○県」と入力すること。

３　個人情報の取り扱い

本届出書により取得する個人情報は、令和８年度国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第５３回東北総合スポーツ大会における参加資格確認、選手・監督の交代（変更）および棄権手続、大会運営・記録管理・関係団体への必要な連絡を目的に使用します。

取得した個人情報は、開催県実行委員会、当該競技団体、会場地実行委員会等において、上記目的の範囲で共同利用します。また、体調不良の症状、怪我の内容、診断書等の要配慮個人情報については、交代・棄権の適否判断および大会運営に必要な範囲に限り取り扱います。

なお、法令に基づく場合を除き、本人の同意なく上記以外の目的で利用または第三者に提供することはありません。

監督・選手の派遣に関する調査表（第53回東北総合スポーツ大会用）

記　入　者　名

連絡先　　ＴＥＬ

連絡先所属名

No	競技名	種別	区分	監督・選手氏名	年齢	出身地	現住所	職業（学年）	所属	送付先		県立○or×
										所属名（または個人名）	メールアドレス	
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												

1　要項に示された人員を、種別毎に空欄のないように記入し、競技名・種別及び区分についてはリストの中から選択ください。
2　年齢については、実施年度の4月1日現在の年齢を記入ください。※参加申込システムが令和2年から変更になったため。
3　現住所・学年・郵便番号・所在地の数字は、すべて半角で記入ください。
4　現住所は、マンション・アパート・下宿等にお住まいの場合は、マンション・アパート・下宿名及び部屋番号まで記入してください。
5　職業は「会社員、公務員、教員、職員、自営」等と記入ください。学生の場合は「○年」と記入し、大学院生の場合は「大学院○年」等と記入ください。無職（主婦を含む）の場合は「宮城県○○協会・連盟」と記入ください
6　所属は、県立高等学校の場合は「宮城県」を除いた「○○高等学校」と記入ください。公立小中学校の場合は「○○市町村立△△中学校」などと記入ください。私立学校の場合は「□□□法人」等は除いて記入ください
7　派遣依頼文書宛名は，「所属長」と左上に印字されます。
8　送付先宛名は，メール送信時に使用します。所属名の場合は◆株式会社○○商事，○○銀行総務部，宮城県○○高等学校，○○大学　などを記入し役職は不要です。
9　「県立」は、県立学校の場合のみリストから「県立」を選択ください。
10　派遣依頼文書は、「監督・選手等」宛と「所属長」宛の文書を作成し、指定がなければ所属長宛に全員分を発送します。

【記入上の留意点】

1　要項に示された人員を，**種別毎**に空欄のないように記入し，競技名・種別及び区分についてはリストの中から選択ください。

2　年齢については，実施年度の4月1日現在の年齢を記入ください。※参加申込システムが令和2年から変更になったため。

3　現住所・学年・郵便番号・所在地の数字は，すべて半角で記入ください。

4　現住所は，マンション・アパート・下宿等にお住まいの場合は，マンション・アパート・下宿名及び部屋番号まで記入してください。

5　職業は「会社員，公務員，教員，職員，自営」等と記入ください。学生の場合は「〇年」と記入し，大学院生の場合は「大学院〇年」等と記入ください。無職（主婦を含む）の場合は「宮城県〇〇協会・連盟」と記入ください。

6　所属は，県立高等学校の場合は「宮城県」を除いた「〇〇高等学校」と記入ください。公立小中学校の場合は「〇〇市町村立△△中学校」などと記入ください。私立学校の場合は「□□□法人」等は除いて記入ください。

7　派遣依頼文書宛名は，「所属長」と左上に印字されます。

8　送付先宛名は，メール送信時に使用します。所属名の場合は◆株式会社〇〇商事，〇〇銀行総務部，宮城県〇〇高等学校，〇〇大学　などを記入し役職は不要です。

（9　発送用封筒所在地は，封筒に貼付するタックシールに印字されます。　◆勤務者は勤務地，自営者は自宅，在学者は学校所在地（大学は学部により異なることがあるので要注意）が原則です。）

10　「県立」は，県立学校の場合のみリストから「県立」を選択ください。

11　派遣依頼文書は，「監督・選手等」宛と「所属長」宛の文書を作成し，指定がない場合には所属長宛に全員分を発送します。

東北総スポ　大会展望

次の事項について，箇条書きで記入してください。
また，報道関係へのＰＲ用として重要な資料となりますので，必ず提出願います。

No	回答欄
1　競技団体名	
2　当該大会における具体的な目標	
3　有望チーム・選手・種目等	1. 2. 3.
4　３における実績	1. 2. 3.
5　その他アピールポイント	

記載責任者

連絡先

【別　　紙】

第53回東北総合スポーツ大会
参加料・傷害補償制度負担金納入一覧表

競技団体名

種　別	東北ブロック大会　兼　東北総合スポーツ大会				合計 納入額 （振込）※ ①+②
	参加料①		国スポ傷害補償②		
	全参加者数	負担①	補償対象 選手・監督	負担②	
	人数	人数×@1,000	人数	人数×@500	
監督		円		円	円
成年男子		円		円	円
成年女子		円		円	円
少年男子		円		円	円
少年女子		円		円	円
男子		円		円	円
女子		円		円	円
		円		円	円
合　　計	人	円	人	円	円

東北総合スポーツ大会の参加料は、１人当たり@1,000円です。参加料は全参加者数必要です。
〔全参加者数とは・・・〕
　実施要項記載枠参加者数および追加選手等を含めた合計人数

　国スポ傷害補償は、下記のとおり、競技団体負担1人当たり＠500円です。
　1人当たり内訳:
競技団体負担金 ＋ 県補助　　＝（公財)日本スポーツ協会傷害保険加入申込金
　（@500円　　＋@500円）　　＝　@1,000円
　国スポ傷害補償は、県が半額負担しています。
〔補償対象選手・監督とは・・・〕
　国スポ大会本大会において実施される正式競技種目及び特別競技種目のブロック大会競技に参加する選手及び監督。

　①及び②を一括して，宮城県スポーツ協会事務局での参加申込み時に，納入金額確認の上，振込用紙にて、御振込頂きます。　※現金での徴収は致しませんので御留意願います。

東北総合スポーツ大会傷害見舞金給付基準

（目　　的）

第１条 この基準は、東北総合スポーツ大会における参加者の負傷・疾病または死亡（以下「傷害」という）に際して、必要な見舞金の給付を行い、大会の円滑な運営に資するため定めるものとする。

（給付の種類）

第２条 前条の給付の種類は、医療見舞金・疾病見舞金及び死亡見舞金（以下「傷害見舞金」という）とする。

（給付の基準）

第３条 第２条に掲げる傷害見舞金は、その傷害が東北総合スポーツ大会の管理下において発生し、医療費用額が3,000円以上のものを対象とし、次の各号に掲げる区分に応じ支給するものとする。

(1) 傷害見舞金については、健康保険法による療養に要する費用の額につき本人負担にかかる額とし、最高額150,000円の範囲で給付する。

(2)死亡見舞金については、300,000円とする。

２　東北総合スポーツ大会の管理下とは、次に掲げる場合とする。 東北総合スポーツ大会の開催期間（前日の練習日を含む）において、練習、競技中及び準備等にかかる場合をいう。

（給付の申請）

第４条 傷害見舞金給付にかかる申請は、別に定める様式により、医師の診断書を添えて、当該者の属する県体育・スポーツ協会会長が事故発生１か月以内に、開催県大会会長あて提出するものとする。

（審査及び事務処理）

第５条 傷害見舞金給付の審査及び事務処理は、開催県実行委員会事務局があたるものとする。

２　傷害見舞金給付の対象期間は、事故の日からその日を含めて原則60日以内とする。

（見舞金の給付）

第６条 第３条の基準による見舞金の給付は、当該傷害見舞金給付申請書の内容を審査し、その見舞金額を決定のうえ支給するものとする。

２　前項の基準により支給額を決定したときは、当該県体育・スポーツ協会会長を通じて、当該者に支給するものとする。

３　前項の当該者とは、負傷者が成人の場合は本人または遺族、未成年の場合はその保護者またはこれに準ずる親権者とする。

（財　　産）

第７条 見舞金給付にかかる財源は、開催県実行委員会が50万円を拠出しこれに当て、順次累積するものとする。ただし、累積金額の規模により開催県実行委員会は50万円を拠出しないこととすることができる。

（報　　告）

第８条 傷害見舞金の給付実績及び決算報告は、「東北総合スポーツ大会報告書」をもってこれにあてる。

（そ　の　他）

第９条 本基準外の重要と認める事項については、東北六県体育関係者会議において決定する。

附　　則

この基準は、昭和49年第１回総合体育大会から適用する。

昭和50年　９月13日一部改正

昭和53年　８月28日一部改正

平成　３年　６月　４日一部改正

平成　９年　５月19日一部改正

平成26年　５月15日一部改正

平成30年　５月10日一部改正

令和６年　４月25日一部改正（大会名称の変更）

国民スポーツ大会参加者傷害補償制度のあらまし

（１）補償対象者及び傷害補償金・共済見舞金

①補償対象者

●選手及び監督

国民スポーツ大会において実施される正式競技種目のブロック大会、本大会・冬季大会及び特別競技種目の本大会における競技に参加する選手及び監督

●選手団本部役員

ブロック大会及び本大会・冬季大会において編成される都道府県選手団本部役員（顧問を含む）

●視察員

ブロック大会及び本大会・冬季大会において編成され、各都道府県の視察員名簿に記載される者

●その他選手団役員

ブロック大会及び本大会・冬季大会において編成され、選手団本部役員以外に各都道府県の選手団名簿に記載される者

※選手団名簿に記載されておらず、都道府県競技団体が独自で派遣する者は対象外。

②傷害補償金・共済見舞金

傷害補償金	死亡・後遺障害補償金		３，０００万円	
	入院補償金（1 日につき）		３，６００円	180 日限度
	通院補償金（1 日につき）		２，４００円	90 日限度
共済見舞金	疾病・傷害による死亡・後遺障害		２００万円	
	熱中症見舞金	熱中症による入院	３，６００円	180 日限度
		熱中症による通院	２，４００円	90 日限度

（２）補償期間（国民スポーツ大会活動）

※国民スポーツ大会傷害補償制度給付規定　第 4 条

①ブロック大会参加中

公益財団法人日本スポーツ協会（以下「当協会」という。）及び各都道府県体育・スポーツ協会（以下「都道府県スポーツ協会」という。）が主催する「国民スポーツ大会ブロック大会」に参加するために自宅を出発してから自宅に帰るまでの間。ただし、各ブロック大会開会式、公式練習または各競技開始日のいずれか早い日の２日前から大会終了日の翌日までの間に限る。

②本大会・冬季大会参加中

当協会が主催する「国民スポーツ大会（本大会・冬季大会）」に参加するために自宅を出発してから自宅に帰るまでの間。ただし、各大会開会式（開始式）または公式練習のいずれか早い日の 2 日前から大会終了日の翌日までの間に限る。

③その他

各都道府県スポーツ協会または各都道府県競技団体が主催または共催する、結団式または解団式に参加するために自宅を出発してから自宅に帰るまでの間。

※１　「国民スポーツ大会活動」には、「ブロック大会、本大会・冬季大会に向けての強化練習または強化合宿」は含まない。

※２　本制度からの傷害補償金・共済見舞金は、生命保険、労災保険、健康保険、その他の傷害保険からの保険金や加害者からの賠償金などとは関係なく重複して支払われる。

※３　棄権・交代の取扱い

・棄権…補償期間①～③いずれかの活動に参加している場合は、参加者数に含める。

・交代…交代前・交代後の各選手が、補償期間①～③いずれかの活動に参加した場合は、それぞれ参加者数に含める。

ふるさと選手制度について

１．**成年種別に出場する選手**は、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができます。

（１） 居住地を示す現住所　（２） 勤務地　**（３） ふるさと**

２．「ふるさと」とは、**卒業小学校，卒業中学校又は卒業高等学校**のいずれかの**所在地が属する都道府県**としています。また、JOCエリートアカデミーに係る選手については、出場資格の特例措置項により出場することができます。

３．「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、**予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければなりません。**また、一度登録した「ふるさと」は変更できません。

４．ふるさと選手制度の活用については、原則として、１回につき２年以上連続とし、利用できる回数は２回までです。

５．各競技団体が「ふるさと」登録をする際には、県スポーツ協会の大会参加申込み締切り期日までに、**「日本スポーツ協会国民スポーツ大会参加申込システム」**上での申込及び**所定の様式**にて宮城県スポーツ協会宛に提出願います。

「ふるさと選手」制度の登録手続き方法について

１．「日本スポーツ協会国民スポーツ大会参加申込システム」上での申込及び申込書提出

① 各競技申込担当者が、インターネット上の「**日本スポーツ協会国民スポーツ大会参加申込システム**」にて、「ふるさと申込書」の入力を行う。

※注意　システム上にて、「競技参加申込書」の入力より前に「ふるさと申込書の入力を行って下さい。「競技参加申込書」に反映されなくなります。

② 入力後、「申込チェック」及び「確定」ボタンを押す。

・「確定」と同時に、県ス協事務局に確定の通知メールが届きます。

③「ふるさと申込書」を印刷し、県ス協へ提出願います。

２．「ふるさと登録届」様式１・様式２の提出

①「様式１」は、参加者本人直筆、押印の上、申込人数分提出願います。

②「様式２」は、各競技団体で作成、公印の上、提出願います。

以上の提出書類を、各競技団体との申込手続き日に、御持参下さい。

［ 様 式 １ ］

ふ る さ と 登 録 届

公益財団法人宮城県スポーツ協会　会　長　　殿

宮城県　　協会・連盟　　会長　　殿

届出日：令和　　年　　月　　日

（ふりがな）
氏　　名　　印
［ 性別 ］ 1. 男 2. 女　＊いずれかに〇印を付けること。
［ 生年月日 ］　　年　　月　　日

国民スポーツ大会ふるさと選手制度により，私の「ふるさと」を【　宮 城 県　】として，次の通りお届けします。

1．参加競技名（種別及び種目名を含む）

競技	種別	種目

2．現住所

（ふりがな）	電話番号
〒　－	

3．連絡先

（ふりがな）	電話番号
〒　－	
	携帯電話番号

4．「ふるさと」に関する確認事項

(1)ふるさと登録の利用

利用回数
1．初回
2．2度目

＊1．又は2．のいずれかに〇印

(2)前回大会出場の所属都道府県名

回	都道府県

＊前回大会（予選会を含む）に出場の所属都道府県名を記載

(3)卒業した学校名

（ふりがな）	卒業年月日
	年　月　卒業

＊〇〇高校又は〇〇中学校など学校名を明確に記載すること。

(4)卒業した学校の所在地

（ふりがな）	電話番号
〒　－	

＊都道府県名から記載すること。

［ 様式２ ］

令和　年　月　日

公益財団法人 宮城県スポーツ協会 会長 殿

競技団体名

会 長 名　　印

ふるさと登録による出場選手一覧

第80回国民スポーツ大会出場選手のうち，ふるさと登録による出場選手について，下記のとおり報告します。

No.	（ふりがな） 氏　　名	生年月日 （西暦で記載する）	性 別	出場競技内容			現住所が属する 都道府県	前回大会出場の所属都道府県	
				競技名	種別名	種目名		回	都道府県名
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									

【成年種別選手用】

第80回国民スポーツ大会冬季大会における参加資格確認書

「第80回国民スポーツ大会冬季大会実施要項総則」及び「第80回国民スポーツ大会参加資格、年齢基準等の解釈・説明」資料の内容に照らし合わせ、下記項目に基づいて第80回国民スポーツ大会冬季大会における成年種別年齢域の選手としての参加資格要件を満たしていることを確認し、参加資格が適切であることをご報告します。

第80回大会参加
所属都道府県：

競技名：　　種目名：

記入日：　令和　　年　　月　　日　　氏名：

ⅰ．過去大会(都道府県予選会を含む)の出場履歴(※該当するものに丸をつけるとともに記入する)

(1)第78回大会［冬季大会：北海道・山形県］［本大会：佐賀県］

出場　・　不出場 → (　　) 都・道 / 府・県 より (1. 居住地を示す現住所 / 2. 勤務地 / 3. ふるさと / 4. 学校所在地(選手・少年) / 5. JOCｴﾘｰﾄｱｶﾃﾞﾐｰ(選手・少年)) を選択して出場

(2)第79回大会［冬季大会：岡山県・群馬県・秋田県］［本大会：滋賀県］

出場　・　不出場 → (　　) 都・道 / 府・県 より (1. 居住地を示す現住所 / 2. 勤務地 / 3. ふるさと / 4. 学校所在地(選手・少年) / 5. JOCｴﾘｰﾄｱｶﾃﾞﾐｰ(選手・少年)) を選択して出場

ⅱ．参加資格

以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)
いいえ(下線部付のいいえ)に○が付く場合は参加資格を満たしていません。

項目	確認内容		回答
(1)	日本国籍を有している、あるいは「永住者」(特別永住者を含む)である。		はい　・　いいえ
	※「いいえ」の場合	日本国籍を有しないが、次頁「日本国籍を有しない者の参加資格」の要件を満たしている。(※「日本国籍を有しない者の参加資格」についても回答すること)	はい　・　いいえ
(2)	都道府県予選会及びブロック大会を含め、過去2大会(第78回・第79回)のうち、直前に出場した大会において、今回と異なる都道府県から参加していない。		はい　・　いいえ
	※「いいえ」の場合 ※a～dのいずれかに ※該当していること	a. 以下のいずれかに該当する。 1) 第79回大会参加者： 2024年度に「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した。 2) 第78回大会参加、第79回大会不参加者： 2023～2024年度に「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した。	a. 新卒業者
		b. 以下のいずれかに該当する。 1) 第79回大会参加者： 2024年5月1日以降、2025年4月30日までに、法的手続きを含め、結婚又は離婚をした。 2) 第78回大会参加、第79回大会不参加者： 2023年5月1日以降、2025年4月30日までに、法的手続きを含め、結婚又は離婚をした。	b. 結婚・離婚
		c.「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用する、または解除する。	c. ふるさと
		d.「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	d. 震災特例
		e.「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	e. 能登特例
(3)	都道府県予選会及びブロック大会を含め、第80回大会冬季大会において、複数競技に参加を申込んでいない。		はい　・　いいえ
(4)	健康診断を受け、競技会への参加に支障がない者であることが証明されている。		はい　・　いいえ
(5)	第80回大会冬季大会の予選会(都道府県予選会やブロック大会)に参加する、又は参加した。(※「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」対象者及び予選会免除対象大会出場者については、この限りでない)		はい　・　いいえ
(6)	大会参加前の１年以内に指定されたアンチ・ドーピング教育を受講している。		はい　・　いいえ
(7)	ドーピング検査を受けることに同意する。		はい　・　いいえ
(8)	2025年4月1日現在、18歳以上である。(※2007年4月1日以前生まれ)		はい　・　いいえ

(2枚目へ続く)

【成年種別選手用】

第80回国民スポーツ大会冬季大会における参加資格確認書

【日本国籍を有しない者の参加資格】

上記ⅱ．参加資格(1)で「いいえ」の場合は、以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	継続的に日本に滞在している。 (※「継続的に日本に滞在」と認定するに要する期間は、2025年4月30日から2025年10月31日までとする)	はい ・ <u>いいえ</u>
(2)	次の要件をいずれも満たしている。 a. 少年種別年齢域に該当していた際、以下の要件のいずれも満たしていた。 ・「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍する学生または生徒で、1年以上在籍していた。 ・「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」、「家族滞在」又は「定住者」に該当していた。	はい ・ <u>いいえ</u>
	b.「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時において「留学」(大学に在学している、専修学校(専門学校)に在籍している)に該当しない。 ※大学等に在籍する者は、「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格の「留学」と同等に扱う	

ⅲ．所属都道府県

以下のいずれかの区分から参加を申込む。(※該当するものに丸をつける)

<u>いいえ</u>(下線部付のいいえ)に○が付く場合は参加資格を満たしていません。

【　1．居住地を示す現住所　　2．勤務地　　3．ふるさと　】

※上記で選択した区分の該当要件を回答すること。

【1．居住地を示す現住所】

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容		回答
(1)	2025年4月30日から2025年10月31日まで引き続き、当該都道府県において住所に関する届け出を行っており、なおかつ、2025年4月30日から10月31日までの総日数の半数を超えて当該都道府県で生活している実態がある。 (『「日常生活」及び「主たる勤務実態」の判断基準』に則っている)		はい ・ いいえ
	※「いいえ」の場合	「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ <u>いいえ</u>
		「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ <u>いいえ</u>
		「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ <u>いいえ</u>

【2．勤務地】

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容		回答
(1)	2025年4月30日から2025年10月31日まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、なおかつ、2025年4月30日から10月31日のうち、1週当たり労働義務がない2日および国民の祝日を除き、残った日数の半数を超えて当該都道府県に存する事業所等に現実に通勤し、勤務している。 (『「日常生活」及び「主たる勤務実態」の判断基準』に則っている)		はい ・ いいえ
	※「いいえ」の場合	「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ <u>いいえ</u>
		「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ <u>いいえ</u>
		「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ <u>いいえ</u>

【3．ふるさと】

以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容		回答
(1)	当該都道府県を「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」に基づく「ふるさと」として、都道府県予選会の参加申込締切日までに登録している、または、過去大会参加時に登録を済ませている。		はい ・ <u>いいえ</u>
	※過去大会参加時※に登録済の場合	一度登録した「ふるさと」と異なる都道府県を選択していない。	はい ・ <u>いいえ</u>
(2)	卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県を選択している。 (※「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」もしくは「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する場合は、被災時に在籍していた学校の所在地)		はい ・ <u>いいえ</u>
	※学校名を明記	学校名（　　）　高等学校 ・ 中学校 ・ 小学校	
(3)	「ふるさと」の活用回数が2回以下である。 (※活用は原則として1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回まで。回数の数え方については、『第80回国民スポーツ大会冬季大会「実施要項総則第5項(2)所属都道府県」選択における事例』[https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kokusupo/2025/2026_80th_JG_winter_prefecture_example.pdf]を参照すること)		はい ・ <u>いいえ</u>
	※過去大会において「ふるさと」を活用したことがある場合	「ふるさと」を活用して出場した大会(都道府県予選会を含む) は以下のとおりである。 (※該当する大会に丸をつける) 【 62 ・ 63 ・ 64 ・ 65 ・ 66 ・ 67 ・ 68 ・ 69 ・ 70 ・ 71 ・ 72 ・ 73 ・ 74 ・ 75 ・ 76 ・ 77・特別・78・79】	

【少年種別選手用】

第80回国民スポーツ大会冬季大会における参加資格確認書

「第80回国民スポーツ大会冬季大会実施要項総則」及び「第80回国民スポーツ大会参加資格、年齢基準等の解釈・説明」資料の内容に照らし合わせ、下記項目に基づいて第80回国民スポーツ大会冬季大会における少年種別年齢域の選手としての参加資格要件を満たしていることを確認し、参加資格が適切であることをご報告します。

第80回大会参加
所属都道府県：

競技名：　　種目名：

記入日：　令和　　年　　月　　日　　氏名：

ⅰ．過去大会(都道府県予選会を含む)の出場履歴(※該当するものに丸をつけるとともに記入する)

(1)第78回大会［冬季大会：北海道・山形県］［本大会：佐賀県］

出場　・　不出場 → (　　都・道 / 府・県) より (1．居住地を示す現住所 / 2．学校所在地 / 3．勤務地 / 4．JOCｴﾘｰﾄｱｶﾃﾞﾐｰ) を選択して出場

(2)第79回大会［冬季大会：岡山県・群馬県・秋田県］［本大会：滋賀県］

出場　・　不出場 → (　　都・道 / 府・県) より (1．居住地を示す現住所 / 2．学校所在地 / 3．勤務地 / 4．JOCｴﾘｰﾄｱｶﾃﾞﾐｰ) を選択して出場

ⅱ．参加資格

以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)
いいえ(下線部付のいいえ)に〇が付く場合は参加資格を満たしていません。

項目	確認内容		回答
(1)	日本国籍を有している、あるいは「永住者」(特別永住者を含む)である。		はい　・いいえ
	※「いいえ」の場合	日本国籍を有しないが、次頁「日本国籍を有しない者の参加資格」の要件を満たしている。(※「日本国籍を有しない者の参加資格」についても回答すること)	はい　・いいえ
(2)	都道府県予選会及びブロック大会を含め、過去2大会(第78回・第79回)のうち、直前に出場した大会において、今回と異なる都道府県から参加していない。		はい　・いいえ
	※「いいえ」の場合 ※a～eのいずれかに ※該当していること	a．以下のいずれかに該当する。 1）第79回大会参加者： 2024年度に「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した。 2）第78回大会参加、第79回大会不参加者： 2023～2024年度に「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した。	a．新卒業者
		b．2007年4月2日から4月30日生まれのもので以下のいずれかに該当する。 1）第79回大会参加者： 2024年5月1日以降、2025年4月30日までに、法的手続きを含め、結婚又は離婚をした。 2）第78回大会参加、第79回大会不参加者： 2023年5月1日以降、2025年4月30日までに、法的手続きを含め、結婚又は離婚をした。	b．結婚・離婚
		c．以下のいずれかに該当する。 1）第79回大会参加者： 第79回大会終了時から第80回大会都道府県予選会までにやむを得ない理由により、一家転住した。 2）第78回大会参加、第79回大会不参加者： 第78回大会終了時から第80回大会都道府県予選会までにやむを得ない理由により、一家転住した。	c．一家転住
		d．JOCエリートアカデミーに在籍している。	d．JOCｱｶﾃﾞﾐｰ
		e．「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	e．震災特例
		f．「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置を活用する。	f．能登特例
(3)	都道府県予選会及びブロック大会を含め、第80回大会冬季大会において、複数競技に参加を申込んでいない。		はい　・いいえ
(4)	健康診断を受け、競技会への参加に支障がない者であることが証明されている。		はい　・いいえ
(5)	第80回大会冬季大会の予選会(都道府県予選会やブロック大会)に参加する、又は参加した。 (※「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」対象者及び予選会免除対象大会出場者については、この限りでない)		はい　・いいえ
(6)	大会参加前の１年以内に指定されたアンチ・ドーピング教育を受講している。(保護者含む)		はい　・いいえ
(7)	ドーピング検査を受けることに同意する。		はい　・いいえ
(8)	2025年4月1日現在、15歳以上18歳未満である。(※2007年4月2日以降から2010年4月1日以前生まれ)		はい　・いいえ
	※「いいえ」の場合	2010年4月2日以降から2011年4月1日以前に生まれた中学3年生で､以下の競技(種目)のいずれかに出場する。 スケート、スキー	はい　・いいえ

(2枚目へ続く)

【少年種別選手用】

第80回国民スポーツ大会冬季大会における参加資格確認書

【日本国籍を有しない者の参加資格】

上記ⅱ．参加資格(1)で「いいえ」の場合は、以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	継続的に日本に滞在している。 (※「継続的に日本に滞在」と認定するに要する期間は、2025年4月30日から2025年10月31日までとする)	はい　・　いいえ
(2)	次の要件をいずれも満たしている。	はい　・　いいえ
	a.　「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍する学生または生徒で、大会実施要項が定める参加申込時に1年以上在籍している。	
	b.　「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」、「家族滞在」又は「定住者」に該当している。	

ⅲ．所属都道府県

以下のいずれかの区分から参加を申込む。(※該当するものに丸をつける)

いいえ(下線部付のいいえ)に〇が付く場合は参加資格を満たしていません。

【1．居住地を示す現住所　　2．「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地　　3．勤務地　　4.「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地】

※上記で選択した区分の該当要件を回答すること。

【1．居住地を示す現住所】

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	2025年4月30日から2025年10月31日まで引き続き、当該都道府県において住所に関する届け出を行っており、なおかつ、2025年4月30日から10月31日までの総日数の半数を超えて当該都道府県で生活している実態がある。 (『「日常生活」及び「主たる勤務実態」の判断基準』に則っている)	はい　・　いいえ
	※「いいえ」の場合 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい　・　いいえ
	「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい　・　いいえ
	「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい　・　いいえ

【2．「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地】

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	2025年4月30日から2025年10月31日まで引き続き通学している学校の所在地である。	はい　・　いいえ
	※「いいえ」の場合 「『一家転住等』に伴う特例措置」を活用する。	はい　・　いいえ
	「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい　・　いいえ
	「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい　・　いいえ
(2)	以下のいずれにも該当していない。 a.休学中の者　b.通信による教育を行う課程に学んでいる者　c.高等学校の専攻科、別科に学んでいる者	はい　・　いいえ

【3．勤務地】

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	2025年4月30日から2025年10月31日まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、なおかつ、2025年4月30日から10月31日のうち、1週当たり労働義務がない2日および国民の祝日を除き、残った日数の半数を超えて当該都道府県に存する事業所等に現実に通勤し、勤務している。 (『「日常生活」及び「主たる勤務実態」の判断基準』に則っている)	はい　・　いいえ
	※「いいえ」の場合 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい　・　いいえ
	「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい　・　いいえ
	「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい　・　いいえ

【4．「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地】

以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	都道府県予選会参加時から当該競技会終了日まで引き続き、JOCエリートアカデミーに在籍している。	はい　・　いいえ
(2)	卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択している。 JOCエリートアカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択している。	はい　・　いいえ
	※学校名を明記 学校名（　　）小学校	
(3)	JOCエリートアカデミー在籍時に、第79回大会以前の国スポに参加したことがある場合、その大会参加時に選択した所属都道府県と今回の都道府県は変更していない。	はい　・　いいえ

【監督用】

第80回国民スポーツ大会冬季大会における参加資格確認書

「第80回国民スポーツ大会冬季大会実施要項総則」及び「第80回国民スポーツ大会参加資格、年齢基準等の解釈・説明」資料の内容に照らし合わせ、下記項目に基づいて第80回国民スポーツ大会冬季大会における監督としての参加資格要件を満たしていることを確認し、参加資格が適切であることをご報告します。

第80回大会参加
所属都道府県：

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格
登録番号：　　資格名：
有効期限：　　年　　月　　日

競技名：

種目名：

記入日：　令和　　年　　月　　日

氏名：

ⅰ．過去大会(都道府県予選会を含む)の出場履歴(※該当するものに丸をつけるとともに記入する)

(1)第78回大会［冬季大会：北海道・山形県］［本大会：佐賀県］

出場　・　不出場 → (　　都・道／府・県) より (1. 居住地を示す現住所 2. 勤務地 3. ふるさと(選手・成年) 4. 学校所在地(選手・少年) 5. JOCｴﾘｰﾄｱｶﾃﾞﾐｰ(選手・少年)) を選択して出場

(2)第79回大会［冬季大会：岡山県・群馬県・秋田県］［本大会：滋賀県］

出場　・　不出場 → (　　都・道／府・県) より (1. 居住地を示す現住所 2. 勤務地 3. ふるさと(選手・成年) 4. 学校所在地(選手・少年) 5. JOCｴﾘｰﾄｱｶﾃﾞﾐｰ(選手・少年)) を選択して出場

ⅱ．参加資格

以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

いいえ(下線部付のいいえ)に○が付く場合は参加資格を満たしていません。

項目	確認内容		回答
(1)	日本国籍を有している、あるいは「永住者」(特別永住者を含む)である。		はい　・　いいえ
	※「いいえ」の場合	日本国籍を有しないが、次頁「日本国籍を有しない者の参加資格」の要件を満たしている。(※「日本国籍を有しない者の参加資格」についても回答すること)	はい　・　いいえ
(2)	都道府県予選会及びブロック大会を含め、過去2大会(第78回・第79回)のうち、直前に出場した大会において、今回と異なる都道府県から参加していない。		はい　・　いいえ
	※「いいえ」の場合 ※a～cのいずれかに ※該当していること	a. 以下のいずれかに該当する。 1) 第79回大会参加者： 2024年度に「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した。 2) 第78回大会参加、第79回大会不参加者： 2023～2024年度に「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した。	a. 新卒業者
		b. 以下のいずれかに該当する。 1) 第79回大会参加者： 2024年5月1日以降、2025年4月30日までに、法的手続きを含め、結婚又は離婚をした。 2) 第78回大会参加、第79回大会不参加者： 2023年5月1日以降、2025年4月30日までに、法的手続きを含め、結婚又は離婚をした。	b. 結婚・離婚
		c. 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	c. 震災特例
		d 「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	d. 能登特例
(3)	都道府県予選会及びブロック大会を含め、複数競技・種別に参加を申込んでいない。(※選手との兼任の場合も複数種別に出場できない。)		はい　・　いいえ
(4)	大会参加前の１年以内に指定されたアンチ・ドーピング教育を受講している。		はい　・　いいえ
(5)	ドーピング検査を受けることに同意する。(※選手との兼任の場合のみ)		はい　・　いいえ
(6)	2025年4月1日現在、18歳以上である。(※2007年4月1日以前生まれ)		はい　・　いいえ

(2枚目へ続く)

【監督用】

第80回国民スポーツ大会冬季大会における参加資格確認書

【日本国籍を有しない者の参加資格】

上記ⅱ．参加資格(1)で「いいえ」の場合は、以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	継続的に日本に滞在している。 (※「継続的に日本に滞在」と認定するに要する期間は、2025年4月30日から2025年10月31日までとする)	はい　・　<u>いいえ</u>
(2)	次の要件をいずれも満たしている。 a. 少年種別年齢域に該当していた際に、以下の要件のいずれも満たしていた。 ・「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍する学生または生徒で、1年以上在籍していた。 ・「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」、「家族滞在」又は「定住者」に該当していた。 b.「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時において「留学」(大学に在学している、専修学校(専門学校)に在籍している)に該当しない。 ※大学等に在籍する者は、「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格の「留学」と同等に扱う	はい　・　<u>いいえ</u>

ⅲ．所属都道府県

以下のいずれかの区分から参加を申込む。(※該当するものに丸をつける)

<u>いいえ</u>(下線部付のいいえ)に○が付く場合は参加資格を満たしていません。

【　1．居住地を示す現住所　　2．勤務地　　3．ふるさと(※選手との兼任の場合のみ)　】

※上記で選択した区分の該当要件を回答すること。

【1．居住地を示す現住所】

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容		回答
(1)	2025年4月30日から2025年10月31日まで引き続き、当該都道府県において住所に関する届け出を行っており、なおかつ、2025年4月30日から10月31日までの総日数の半数を超えて当該都道府県で生活している実態がある。 (『「日常生活」及び「主たる勤務実態」の判断基準』に則っている)		はい　・　いいえ
	※「いいえ」の場合	「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい　・　<u>いいえ</u>
		「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい　・　<u>いいえ</u>

【2．勤務地】

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容		回答
(1)	2025年4月30日から2025年10月31日まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、なおかつ、2025年4月30日から10月31日のうち、1週当たり労働義務がない2日および国民の祝日を除き、残った日数の半数を超えて当該都道府県に存する事業所等に現実に通勤し、勤務している。 (『「日常生活」及び「主たる勤務実態」の判断基準』に則っている)		はい　・　いいえ
	※「いいえ」の場合	「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい　・　<u>いいえ</u>
		「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい　・　<u>いいえ</u>

【3．ふるさと（選手兼任のみ）】

以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容		回答
(1)	当該都道府県を「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」に基づく「ふるさと」として、都道府県予選会の参加申込締切日までに登録している、または過去大会参加時に登録を済ませている。		はい　・　<u>いいえ</u>
	※過去大会参加時 ※に登録済の場合	一度登録した「ふるさと」と異なる都道府県を選択していない。	はい　・　<u>いいえ</u>
(2)	卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県を選択している。 (※「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」もしくは「令和6年能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する場合は、被災時に在籍していた学校の所在地)		はい　・　<u>いいえ</u>
	※学校名を明記	学校名（　　）　高等学校　・　中学校　・　小学校	
(3)	「ふるさと」の活用回数が2回以下である。 (※活用は原則として1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回まで。回数の数え方については、『第80回国民スポーツ大会冬季大会「実施要項総則第5項(2)所属都道府県」選択における事例』[https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kokusupo/2025/2026_80th_JG_winter_prefecture_example.pdf]を参照すること)		はい　・　<u>いいえ</u>
	※過去大会において「ふるさと」を活用したことがある場合	「ふるさと」を活用して出場した大会(都道府県予選会を含む）は以下のとおりである。 (※該当する大会に丸をつける) 【 62 ・ 63 ・ 64 ・ 65 ・ 66 ・ 67 ・ 68 ・ 69 ・ 70 ・ 71 ・ 72 ・ 73 ・ 74 ・ 75 ・ 76 ・ 77・特別・78・79】	

ⅳ．公認スポーツ指導者資格

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

<u>いいえ</u>(下線部付のいいえ)に○が付く場合は参加資格を満たしていません。

項目	確認内容	回答
(1)	令和7(2025)年10月1日時点で公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格が「有効」であり、登録証記載の有効期限が令和8(2026)年3月31日以降である。	はい　・　<u>いいえ</u>


がんばろう！宮城
～スポーツの力で笑顔と元気に～
公益財団法人 宮城県スポーツ協会